

PHR 協会 IHMS 委員会議事録(案)

日時:2020 年 3 月 18 日(水)15 時~17 時 場所:リロの会議室新橋

出席者:web 会議 前田(人間環境大)、細羽、大林、毛利(?)

リアル会議: 藤井田、窪田(コニカ)、森口記(順不同・敬称略)

- 主な議事:1. PHR協会の戦略会議(2 回目:3 月 3 日:Web 会議)等の報告
2. PHR サービス事業者アンケート(案)について(続)

(事務局より)

リアル会議室が手配不十分で入室ができず、Web 会議開始が遅延した。

1. 議事内容(司会 森口)

- (1) 前回議事録をベースに議事を進行
- (2) 活発な会議となった。

a. (コニカミノルタ)よりIHMS委員会向けに最近の PHR 関連の Topics を共有

- ・アンケートツールによる具体的な実例が IHMS 委員会向けに披露され、メーリングリストで前田・安藤より質問が行われ、一般に評判 が良かった。
- ・SSL の必要性が議論され、移行中の PHR 協会のホームページへの実装を想定のうえ、検討することになった。

(3) 森口より3月3日の PHR 協会内戦略委員会の報告があった。

a. ホームページの担当を阿部から織田に引き継ぐことになった。

遅くとも3月中には移行を行う。

b. 来期の活動では、5月の産業衛生学会(森口の口演、大神先生主宰の自由集会)

で、PHR協会としての活動を予定する。5月14日:旭川

ただし、コロナウイルスのため、多分、学会全体が中止の方向

c. 11月の医療情報学会でのチュートリアル等の参加を検討する

PHRを技術に近い方面から検討する。

検討項目(事務局案):参加者の有力メンバー:医療情報技師

① IHMS 委員会でのアンケートの検討結果を集約・仮報告とできないか?

これを中心に、今後の PHR 協会の戦略発表とする?

② JAHIS からの講師派遣を依頼するか? ➡ 依頼テーマは?

③ 詳しい発表内容・メンバーは、来期(まずは理事会で)に検討する。

④ 官の人材を招くか?

(ウ) その他の講演会について

検討項目(事務局案)

① 東京での有料講演会の実施は来年度は止めるということかどうか?

② やめた場合、事務局業務が削減し、且つ、予算が削減できる。

③ やる場合に、昨年のリロの会議室の方が、TEPIA よりコスト面で大幅に削減できた。

⇒ 決定は6月~7月の理事会・戦略委員会で行うことになった。

d. 医療職向け中心の委員会を織田を中心に新規に立ち上げる

地域医療へのPHRの貢献について検討を進める。

例:茨城県西部医療センターの梶井先生の地域医療への事例を検討。

e. PHRのアンケートの実施については、個別訪問方式ではなく、より広く、アンケートを行うべきとの意見が出された。その上で、

① アンケート実施の目的:PHR協会の今後の目標を決めるための参考。

② アンケート先への案

- ・5月の産業衛生学会での講演の参加者(主に産業医の先生)、
 - ・全衛連・中央会等の健診機関団体への依頼の案
 - ・企業向けには、IHE協会JAHIS等への協力依頼
- などが案として挙げた。

(4) アンケートのための検討内容:

参考資料:

(1)PHR サービス事業の調査 細羽改訂

(2)産業保健関連PHRに関するアンケート

(3)20200513 産業衛生学会口演資料(書きかけ)

- a. 戦略委員会で、より広い相手にアンケートを行うことになった。
- b. 一つの考えとして、個人へのアンケートを考える案が出された。(前田)
- ・アンケート対象として、健診・健康管理の場合、事業主／保険者 が対象者になる。
 - ・母子手帳データと特定健診をつなぐPHRに関するアンケート
 - ➡ マイナポータルに入ったデータをPHR事業者につなぐ部分の検討状況の確認要
 - ・母子手帳を受ける人と特定健診の受診者、病院にかかっている人 のPHR 化への期待のアンケート
 - ・PHR本人の幅が広い ➡ どこで誰にアンケートを取るか？
会議中に、窪田が電子母子手帳に関する検索実施
Docomoがやっているらしい。
- c. 森口が「PHRに関するアンケートのお願い」(改訂版)を説明、検討依頼
- ①アンケートの構成
- ・はじめに:このアンケートの主旨
 - ・「PHR協会の考えるPHRとは」で紹介
PHR サービス事業者とその関連産業 は、説明が必要
 - ・「PHR に関するアンケート」
 - ・回答者の立場の明確化 (①～④)
 - ・PHR サービスの概要 (⑤～⑧)
 - ・PHR サービスの主な機能 (4～11)
 - ・今後の予定 (第3項)
- ②アンケートの対象者の案
- 案1:学会場でのアンケート
- ✓ 産業衛生学会は参加者は企業産業医・健診機関職員が主体
 - ✓ 医療情報学会では参加者は医療情報技師、医療情報部員、企業エンジニアが主体
- 案2:ホームページ活用 of アンケート
- 案3:ベンダ企業へのアンケート: JAHIS・IHE 協会へ委嘱
- 案4:健診機関へのアンケート:
- d.森口が委員会後、検討して、整理を行った。
- ・産業衛生学会向けの講演の PowerPoint と、それを前提としたアンケート(EXCEL)の事例を作成する。(添付)
 - ・医療機関中心の PHR、一般国民向け PHR アンケート案などを、開発してゆく。

次回:4月15日(水)15時～17時 場所は未定

➡ コロナウイルスのために、Web 会議のみと決定。